

2022年7月29日

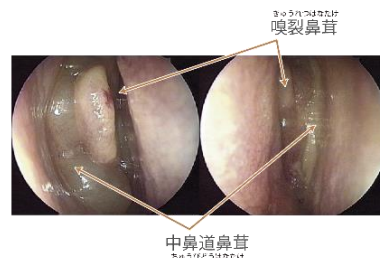
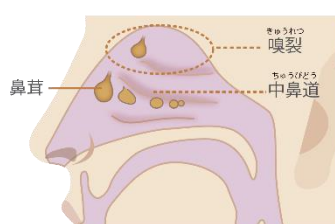
## 鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎の疾患啓発動画 「チョコプラのハナのハナシ」を本日公開

～チョコレートプラネットの長田庄平さん、松尾駿さんが出演～

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:岩屋孝彦、以下「サノフィ」)は、鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎の疾患啓発を目的とした、「チョコプラのハナのハナシ」を本日より公開しましたので、お知らせします。



「チョコプラのハナのハナシ」使用カット



鼻茸のイメージと鼻内写真

サノフィは、当動画を通じて、日常では重症化に気づきにくい鼻茸の症状などを啓発し、専門医受診の必要性を訴求します。鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎は社会的認知が十分でない疾患ですが、慢性副鼻腔炎の患者さんの10～20%、およそ20万人に鼻茸があるといわれています<sup>iii</sup>。その中でも、難治性の慢性副鼻腔炎が要因の場合、鼻の両側に鼻茸が多くできやすいため、手術で取り除くことが必要です。しかし、鼻汁(鼻水)や鼻づまり、嗅覚障害などの症状があっても、一般的な鼻炎や花粉症との区別が付きにくく、患者さんもその症状に慣れてしまい、専門的な治療に至らないことも多い現状です。

地上波テレビ番組の企画において、鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎である診断を受けた長田庄平さんは、ご自身の実体験をもとに、日常生活への影響や疾患の治療、それらに伴う心境の変化を語っていただいています。松尾駿さんからは、長田さんと共に仕事をする中で感じたエピソードや治療前後の変化をお話いただいております。コメントを通じて患者さんの家族や周囲の方々の目線が伝わる内容となっています。8月7日は鼻の日であり、鼻に関連する疾患や健康管理の重要性を考える機会となっています。そのため、本日から8月7日にわたり、4本の動画を順次公開します。

本動画は、サノフィのアレルギーに関する情報サイト「アレルギーi」([https://www.allergy-i.jp/interview/chocolate\\_planet.html](https://www.allergy-i.jp/interview/chocolate_planet.html))でご覧いただけます。また、公式YouTubeチャンネル(<https://www.youtube.com/channel/UCTgtKBcr1EOYQkw0oTCSy4w>)では、動画のショートバージョンを公開しております。

サノフィでは、「チョコプラのハナのハナシ」を通じて、鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎の疾患啓発の一助となるような情報を発信してまいります。

### 鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎について

鼻茸(はなたけ)は、鼻の粘膜にできる肉質の増殖性病変で、鼻ポリープとも呼ばれています。

鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎は、副鼻腔や鼻道の閉塞をもたらす鼻茸を特徴とする慢性上気道疾患です。患者の症状には、呼吸困難を伴う重度の鼻閉、鼻汁、嗅覚障害、味覚障害、顔面痛や顔面圧迫感がみられます。鼻

茸を伴う慢性副鼻腔炎による症状が持続すると、患者の健康関連 QOL(生産性や日常生活動作などの複数の項目で評価する指標)が損なわれ<sup>iii,iv,v</sup>、食事が楽しめなくなったり、睡眠不足や疲労が生じたりする場合があります。

また、鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎の患者さんの多くが喘息にも苦しんでおり、これら患者にみられる喘息の多くはより重症で、治療が困難です。このような患者さんは喘息発作のリスクが高く、症状による負担が大きく、健康関連 QOL が大きく損なわれる可能性があります。

### アレルギー*i*について

日本国内のアレルギー疾患患者さんおよびそのご家族を対象とした、サノフィが運営するアレルギー疾患関連の総合情報サイトです。アトピー性皮膚炎や気管支喘息、副鼻腔炎、花粉症などの疾患と上手に付き合うために、お役立ち情報を提供することを目的としています。

サイト URL : <https://www.allergy-i.jp/hanadumari/>

---

### サノフィについて

サノフィは、人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する、というゆるぎない使命を原動力に進み続ける革新的でグローバルなヘルスケア企業です。約 100 カ国の社員は、医療を変革し、不可能を可能に変えるため、日々研鑽に努めています。私たちは、社会的責任と持続可能性を企業の本質とし、画期的な医薬品や生命を守るワクチンを開発し、世界何百万もの人々に届けていきます。

日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。

---

<sup>i</sup> 藤枝重治, et al. アレルギー. 2015;64:38-45

<sup>ii</sup> 萩野敏, et al. 耳鼻臨床. 1991;補 41:113-121

<sup>iii</sup> Khan A, et al. The GALEN sinusitis cohort: impact on quality of life in patients with chronic rhinosinusitis with nasal polyps (CRSwNP):1536. Allergy: European Journal of Allergy and Clinical Immunology 70 (2015): 282-83. [Epub ahead of print].

<sup>iv</sup> Kumar K, Shah A. Effect of Nasal Polyposis on Nocturnal Sleep Disturbances, Daytime Sleepiness, and Sleep Specific Quality of Life :Disturbances in Patients Presenting with Allergic Rhinitis - Abstract 46. Annals of Allergy, Asthma and Immunology. 2014 Nov;113(5):A17.

<sup>v</sup> Radenne F, et al. Quality of life in nasal polyposis. J Allergy Clin Immunol. 1999 Jul;104(1):79-84.

## <別紙1> 「チョコプラのハナのハナシ」 動画の概要

本日から8月7日にわたり、4本の動画を順次公開します。発症から手術後までのステップを、順にテーマとして掲げております。

### 1本目 発症後約10年間のエピソード動画

鼻汁や鼻閉の症状が続き、においがわからないまま、約10年間生活を続けていたそうです。患者さんが対峙する実生活上の弊害がイメージできる動画です。



### 2本目 診断を受け、専門治療を開始した際のエピソード動画

「鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎」と診断されましたが、手術のためには仕事を10日程休まなければならない、手術を先延ばしにしたそうです。その一方で、症状は進行していきます。



### 3本目 通院と手術時のエピソード動画

このままでは嗅覚が戻らない可能性もあると専門医から診断を受け、手術を決意しました。当時の心境をお話いただけます。



### 4本目 手術後の生活と、現在の通院状況についての動画

家族との食事や会話、仕事、歌を歌う際など、術後の変化は様々な場面で生じました。一連の経験で感じた、専門治療の重要性を語っていただいています。



## <別紙2> チョコレートプラネット プロフィール

2006年に結成、長田庄平・松尾駿によるお笑いコンビ。2008年・2014年・2018年「キングオブコント」の決勝に進出。「ヒルナンデス！」(日本テレビ)、「有吉の壁」(日本テレビ)、「新しいカギ」(フジテレビ)などのテレビ番組にレギュラー出演する一方、2022年6月現在、YouTube「チョコレートプラネット チャンネル」では登録者数162万人を突破している。

